

## きのこの駒打ち

4月24日(木)酒田市宮海の西荒瀬保育園で遊々の森「しんちゃん森」で、園児が「きのこの駒打ち」(シイタケ30本、ナメコ20本)に挑戦しました。

当日は天候に恵まれ、年長組園児33名、保育園先生5名、朝日庄内森林生態系保全センター4名、総勢42名で実施しました。

開始にあたり、「クロマツの歌」合唱、当センター担当職員によるきのこの駒打ちの注意事項や作業ポイントを分かりやすく説明。早速8班に分かれて「きのこの駒打ち」がスタートしました。

はじめは二人で1個の木槌で交互に優しく(5回~6回)駒を打ち込んでいましたが、順番を待ちきれず、駒を穴に詰め込み順番を待ったり、慣れてきたので駒を一気に5個位連続で打ち込んでいる園児もいました。

最後に第1回の「しんちゃん森整備」で園児の保護者が制作してくれたきのこ樽木置場へ樽木を力を合わせて運び、沢山のきのこが採れることを願いながら無事終了しました。

なお、そのときの様子については、下記の写真をご覧ください。

### ◇ クロマツの歌合唱



(元気いっぱい歌いました)

### ◇ 駒打ちの穴開け実演



(電気ドリルで駒の穴のあかけ方を説明)

### ◇ 駒打ちの説明



(きのこのお話、園児の皆さんはきのこが大好きです。シイタケ、ナメコ、マイタケをよく知っていました)

### ◇ 本番前の駒打ち体験希望



(作業の説明の後、体験してみたい人が沢山です)

◇ 駒打ちの様子



(8組に分かれて駒打ちを体験)

◇ 園長先生からのお話



(皆さん、ケガも無くよくできました)

◇ 楢木の運搬



(せーの、よいしょ、あと少し・・・)

◇ 楢木の運搬



(たくさん収穫できることを楽しみに運びました)

◇ よくできました。とても楽しかったです。

